

言語聴覚フェスタ 2024 (2024.9.7 アクロス福岡) 開催報告

福岡県言語聴覚士会は、言語聴覚障害や摂食・嚥下障害ならびに言語聴覚士について広く知っていただくことを目的に、言語聴覚士法が施行された9月1日を「言語聴覚の日」とし、この日を中心に「言語聴覚の日」事業として集中的な広報活動を行ってまいりました。

昨年と同様に、「言語聴覚フェスタ 2024」をアクロス福岡で開催しました。開催1週間前に台風が直撃し心配していましたが、当日は晴天に恵まれ110名の方が来場されました。例年、子どもさんのことばに関する相談が多く、今年も24件と多くの方の相談に対応することができました。アンケートでは「直接STさんに相談ができて安心できました」、「今後の見通しができました」などの声がありました。また、体験ブースでは透明文字盤で言葉を伝える体験や、もの忘れや嚥下、聴力の評価などを行い「知らないことを知れてよかった」、「活動内容が理解出来ました」などSTのことを知っていただける良い機会になったと思います。来場者の中には「長女がSTを目指して現在勉強中です」など嬉しいお声かけもありました。アンケートでは100%の方が「きてよかった」と回答されています。今年は数名ですが、外国の方が参加してくれたことが印象的でした。STの理事・協力員も50名程度集まり、日々の悩みなど相談できる場としても大切なイベントだと再確認しました。

来場して下さった国内外の皆様、準備や当日参加して下さった会員の皆様、リオン九州株式会社のスタッフの皆様、福岡県耳鼻咽喉科専門医会様、本当にありがとうございました。来年度以降も言語聴覚フェスタを行いますので、今後ともご協力をお願い致します。

一般社団法人 福岡県言語聴覚士会 社会局長 大森政美



